JCHO札幌北辰病院広報誌　ポラリス

Polaris

No.62
2022.6

hokushin.jcho.go.jp

INDEX

副院長から
副院長就任のご挨拶 …… 2

医療の現場から１
感染管理認定看護師専従職として …… 3

医療の現場から２
前立腺について …… 4

医療の現場から３
健康管理センターのご案内 …… 5

乳腺外科体制の変更について …… 6

新任医師のご紹介 …… 7

退任医師のお知らせ …… 7

独立行政法人 地域医療機能推進機構
JCHO札幌北辰病院

副院長就任のご挨拶

副院長　小池　雅彦

令和4年1月より副院長に就任いたしました、小池と申します。昭和58年に北大医学部を卒業し、北大および第一外科の関連病院で研修し、平成元年には北1条通りにあった北辰病院で勤務して、平成2年には現在の新さっぽろの地へ患者さんの移送を行いました。

その後、大学での研究を終え、平成9年国家公務員共済組合連合会幌南病院（現KKR札幌医療センター）に勤務し、平成28年には同院の副院長となり、令和3年12月で退職しましたが、縁あって、再び札幌北辰病院で勤務させていただくことになりました。

31年前の北辰病院は紙カルテを自動的に移送するシステムがあり、道内では初となるオーダリングシステムが導入されるなど、最先端の病院でしたが、31年経過し、あちこちの整備が必要な状態となっています。少しでも外来での待ち時間や入院が快適になるよう、取り組んでいきたいと思います。

さて、私の専門は消化器外科で、開腹も腹腔鏡手術も行います。また、乳腺・甲状腺も診てきましたし、消化器癌や乳癌の抗癌剤治療も行ってきました。

私が就任する代わりに、いままで副院長であった西川が退職することになりました。西川が専門に診ておりました乳腺外科は北大乳腺外科の高橋将人教授自らお越しいただけることになり、萩尾加奈子医員も毎週乳腺外来を担当することになり、今後益々の発展が予想されます。

JCHO札幌北辰病院は厚別区で唯一の公的病院であり、江別・北広島と札幌を結ぶ要の位置にもあり、地域医療における役割は大きいと思われます。今後、新さっぽろの再開発で人口の増加も予想され、近隣の医療機関との関係を一層密にして地域住民の健康・生命を守って行きたいと考えています。

新型コロナウイルス感染の終息がまだ見えない中、地域住民の皆様も我々医療機関も我慢の日々が続いていますが、力を合わせて、感染を抑え込んでいければと思っています。

医療の現場から 1

感染管理認定看護師専従職として

看護部　髙木　静江

この度、2022年4月より感染管理認定看護師専従職として命を受けました髙木静江です。JCHO札幌北辰病院には社会保険総合病院時代の2012年4月より従事させていただいてきました。2015年から2016年にかけ認定看護師研修センター感染管理分野に通わせていただき、同年より認定看護師として特殊診療部門、病棟部門での兼業務や感染対策制御チームの一員としての業務を経て現職に就かせていただきます。

JCHO札幌北辰病院は現在24の診療科を擁する地域の中核病院、地域医療支援病院として、地域の医療機関からより詳しい検査や入院・手術などの専門的な医療が必要と判断された紹介患者などに対して、適切な医療を提供している病院です。また、「医療機器・入院ベッド・手術室などの設備の共同利用」「救急医療の提供」「地域の従事者に対する研修の実施」などの重要な役割も担っております。

現在、新型コロナウイルス流行に伴い、外来患者様には、受診時の検温や手指消毒、問診、簡易検査等、感染対策にご協力いただいています。入院患者様には、面会の全面禁止、室外時のマスク装着の徹底、手指消毒の励行等の対策をとらせていただいています。職員には標準予防策をより徹底し、職員自身も健康チェックを欠かさず業務にあたっている日々となっております。早期の流行終息を願うばかりです。

今後も当院にこられる患者様、ご家族、職員を含め、感染対策を確実に実施し、安心・安全な医療・看護・福祉の提供ができるよう感染管理専従職として気を引き締めてまいります。対策実施にあたりましては、医師、看護師、薬剤師、検査技師で構成される感染対策制御チームをはじめとし、院内院外医療スタッフ、また地域の皆様とは信頼関係を構築しながら、任務遂行を行っていきたく思います。地域の皆さまにおかれましては、感染対策など何かお困りごとなどありましたら遠慮なくお声をかけていただきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

医療の
現場から
2

前立腺について

泌尿器科医長　西村　陽子

泌尿器科では、尿の通り道である腎臓から膀胱・尿道までを扱います。その中で前立腺は膀胱の直下に位置しており、前立腺の真ん中を尿道が貫く構造をとります。前立腺は男性特有の臓器で男性ホルモン依存性に増殖、前立腺液分泌により精子保護に関与、正常な大きさはクルミ大、などが特徴とされております。前立腺の病気で有名なのは前立腺肥大症と前立腺癌ですが、前立腺肥大症は前立腺の老化、前立腺癌は高齢男性の癌、と理解して頂くとよいと思います。

前立腺肥大症は前立腺が老化（肥大=大きくなる）ことにより前立腺内を貫く尿道が外から圧排されるため尿が出づらくなる病気です。頻尿や排尿困難感などの自覚症状が主ですが、進行すると腎不全や膀胱機能不全を起こす可能性があります。治療は内服薬が中心ですが、症状改善に乏しい場合や尿路感染・血尿などのトラブルを認める場合は内視鏡手術をご相談させて頂きます。命に関わる病気ではないかもしれませんが、放置すると膀胱機能低下により尿道カテーテル管理が必要になるなど日常生活の質には直結することがありますので、排尿トラブルを自覚されている場合は泌尿器科にご相談して頂くことが重要です。

前立腺癌は50歳以上で罹患率が上昇し始める男性特有の癌です。日本人男性がかかる癌の第1位で、毎年9万人以上の患者さんが新規に前立腺癌と診断されております。初期では無症状ですが、進行すると血尿や腰痛などの症状が出現します。診断には、腫瘍マーカーであるPSA（ピー・エス・エー）を採血でまずチェックし、高値なら精密検査（針生検）をお勧めします。癌がみつかった場合はCTなどで転移検索を行い、転移なければ手術や放射線による治療を相談します。転移がある場合はホルモン治療（注射や手術、飲み薬など）を検討します。前立腺癌は比較的おとなしい癌であるため、早期発見・早期治療が出来れば基本的には治癒率の高い癌と言えます。しかし転移してしまうと治療に難渋することが多くなり生存率も低下します。このため50歳を過ぎましたらPSA検診を受けて頂き、精密検査が必要な場合は早めの泌尿器科受診をご検討頂きたいと思います。

高齢化を反映して両疾患の患者さんは年々増加しております。早めの治療介入が結果的には患者さんにとって体への負担が少なくなりますので、排尿トラブルや前立腺癌が心配な方はまず泌尿器科にご相談下さい。

健康管理センターのご案内

健康管理センター管理課長　末廣　孝

当院附属の健康管理センターでは、生活習慣病予防健診、日帰り・宿泊人間ドックをはじめ、札幌市、江別市、北広島市、恵庭市、南幌町、長沼町の各種がん検診を受託しており、平日の他、月1回の日曜日健診、月2回の土曜健診を実施して年間約17,000名の方にご利用いただいております。

当センターは、2005年より公益社団法人日本人間ドック学会施設機能評価の認定を受け、ドック健診の実施施設として一定以上の水準でスタッフの配置及び受診環境を皆様に提供しております。

当センターの特徴としましては、総合病院に併設していることから、CT,MRI検査も院内で実施でき、殆どの検査結果が受診中にでるため異常所見があった場合、医師診察時に迅速に受診者様へ説明し、病院受診へと導くことが可能です。画像診断におきましては、放射線診断科、消化器内科、乳腺外科専門医が読影を行い、異常の早期発見に努めています。

また、女性のための検診は、平日と土曜日は女性医師、女性検査技師が担当しており不安なく受診いただけます。

もう一つの特徴は、健康日本21に掲げられている健康増進を推し進めるため、保健師の配置を厚くし、健診結果を基に受診者様に寄り添いながら生活習慣改善に向け積極的に保健指導に取組んでいることです。

新型コロナウイルスへの感染予防対策としては、常時換気、診察室・医療機器の徹底的な消毒、また、受診者様には大変ご面倒をお掛けしますが、受診2週間前からの健康チェック表（検温やその他自覚症状）の提出をお願いしております。体調に不安のある方、チェック項目に該当のある方には、日程の変更をお願いしております。受診者様が安心、安全に受診していただけるよう努めておりますのでご理解ご協力をお願い申し上げます。

ぜひ健康診断を受診いただき、ご自身の身体の状態を把握して生活習慣病の予防・改善、病気の早期発見・治療にお役立てください。

健康管理センタースタッフ

乳腺外科体制の変更について

（令和4年4月1日より）

西川医師の令和４年３月31日付退職に伴い、乳腺外科の体制が変更になりましたのでお知らせいたします。

北海道大学病院より２名の専門医が派遣され、主に外来を担当いたします。

当院外科チームと連携をとって、より専門性の高い充実した乳癌治療を提供いたします。

乳腺外科診療体制

★月曜日（午前、毎月第２・４週）

高橋　将人　医師

- 日本乳癌学会　乳腺指導医・専門医
- 日本外科学会　指導医・専門医

★水曜日（毎週午前のみ）

萩尾　加奈子　医師

- 日本乳癌学会　乳腺専門医
- 日本外科学会　専門医

新任医師のご紹介（2022年4月1日付）

耳鼻咽喉科医長　小崎（こざき）　真也（しんや）
資格　・日本耳鼻咽喉科学会　専門医・専門研修指導医
・日本耳鼻咽喉科学会　補聴器相談医

消化器内科医師　髙橋（たかはし）　徹（あきら）
資格　・日本内科学会　認定内科医

消化器内科医師　米谷（まいや）　則重（のりしげ）

消化器内科医師　戸田（とだ）　喜子（きこ）

呼吸器内科医師　髙橋（たかはし）　利明（としあき）

小児科医師　安藤（あんどう）　悠開（ゆうき）

外科医師　山本（やまもと）　葉一（よういち）

泌尿器科医師　上條（かみじょう）　千太（ちひろ）

耳鼻咽喉科医師　吉村（よしむら）　淳（あつし）

総合診療科研修医　菊地（きくち）　孝史（たかふみ）

総合診療科研修医　松下（まつした）　京平（きょうへい）

総合診療科研修医　渡部（わたべ）　隼人（はやと）

総合診療科研修医　綱島（つなしま）　晴紀（せいき）

退任医師のお知らせ（2022年3月31日付）

retirement

副院長	西川　眞	消化器内科医長	寺下　勝巳
循環器内科医長	内藤　和幸	小児科医長	安井　奈津子
泌尿器科医長	村橋　範浩	耳鼻咽喉科医長	飯塚　さとし
外科医師	藤好　直	消化器内科医師	野村　朝子
総合診療科研修医	古川　直幸	総合診療科研修医	小山　智之
総合診療科研修医	戸田　喜子	総合診療科研修医	石橋　幹之介
総合診療科研修医	山川　諒太	総合診療科研修医	加藤　駿
総合診療科研修医	安藤　綾花		

外来担当医師 一覧

2022年05月2日現在

受付時間

午前/ 8:00～11:00
午後/12:30～15:00
●土曜、日曜、祝日は休診

予約及び予約変更受付

午後/14:00～17:00
●土・日・祝日を除く
●小児科のみは時間内で予約も変更も可能

診療科			月	火	水	木	金	予約直通電話／備考
総合診療科	午前		石立	若林	渡邉	若林	渡邉	893-3000
			須藤	スフィ	須藤	秋山	石立	
	午後	再来(予約制)	—	若林	渡邉	若林	渡邉	
				スフィ	須藤	秋山	石立	
内科 糖尿病	午前		増田	野田	野田	増田	増田	893-3046 ※完全予約制
				泉原	(増田)	中垣		
	午後		—	—	—	野田	—	
腎臓病	午前		—	佐藤	佐々木	—	山田	893-3046 ※完全予約制
	午後		—	佐藤	佐々木	—	山田	
呼吸器	午前		相坂	梅田	梅田	相坂	今井	893-3046 ※完全予約制
	午後		—	髙橋(利)	—	—	—	
消化器	午前		髙木	髙橋(徹)	米谷/吉田	髙木	髙橋(徹)	893-3046 ※完全予約制
	午後	(一般)	山梨/戸田	小笹	戸田/吉田	小笠原	米谷	
		腫瘍内科専門外来	—	—	—	第1・3週:曽我部	—	
循環器	午前	(一般)	北	藤田(雄)	—	北	北(ペースメーカー第2・4週)	893-3046 ※完全予約制
			村上	—		—	中原	
		専門新患外来	中野	北	藤田(雄)	中原	藤田(雄)	
	午後		—	中野	中原	村上	中野	
				—	藤田(雄)	—	—	
リウマチ科	午前		嶋村	—	—	嶋村	—	893-3046 ※完全予約制
血液	午前		—	安達	安達	—	—	893-3046 ※完全予約制
	午後		—	安達	—	安達	—	
神経内科専門外来	午前		—	—	—	—	第1・3週:阿部	893-3046 ※完全予約制
腫瘍内科	午前		—	—	—	松永	—	893-3046
	午後		松永	—	松永	—	—	
小児科	午前		伊藤	木澤	安藤(悠)	伊藤	東舘	893-3048 ※専門外来は完全予約制
	午後	(一般)	交代制	—	交代制	交代制	交代制	
		(専門外来)	第2・4週:東舘(慢性/川崎病)	安藤(悠)(慢性/乳児健診1歳まで)	伊藤(慢性/神経外来)	東舘(慢性/心臓外来)	伊藤(神経外来)	
			木澤(慢性/リウマチ外来)					
			第3週:沼田(精神衛生相談)	予約注射・予防接種(予約制)	—		木澤(慢性/リウマチ外来)	
			学童ワクチン(予約制)					
外科・麻酔科 消化器外科	午前		蔵谷	髙橋(昌)	木井	山本	下國	893-3091 ※一部予約制
				小池				
	午後		蔵谷	小池	木井	山本	下國	
ヘルニア	午前		蔵谷	—	木井	山本	—	893-3091 ※完全予約制
乳腺外科	午前		第2・4週:高橋(將)	—	萩尾	—	—	893-3091
ストーマ	午前		—	—	—	予約制	—	893-3091 ※完全予約制
	午後		予約制	—	—	—	—	
リンパ	午後		予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	893-3091 ※完全予約制
緩和ケア	午前		—	予約制	—	—	—	893-3091 ※完全予約制
整形外科	午前		藤田(勝)	第1・3週:清水 第2・4・5週:菱村	第1週:藤田(勝) 第2・4週:松井(上肢専門) 第3週:沼口	竹林	第1・3週:坂井 第2週:松岡 第4週:安藤(亮)	893-3098 ※完全予約制
皮膚科	午前		松村	松村	松村	松村	松村	893-3124 ※一部予約制
			安藤(佐)	安藤(佐)	安藤(佐)	安藤(佐)	安藤(佐)	
	午後		松村	松村	安藤(佐)	(手術)	安藤(佐)	
泌尿器科	午前		松田	三橋	松田	三橋	松田	893-3154 ※一部予約制
			三橋	松田	三橋	松田	三橋	
			西村	—	上條	—	西村	
	午後		松田	(手術)	松田	(手術)	三橋	
			三橋		三橋		西村	
			上條		西村		上條	
婦人科	午前(10時30分まで)		山中(予約制)	山中	山中	山中(予約制)	—	893-3159 午前診察9:00～(受付10:30まで) 午後診察13:30～
	午後		—	山中	山中	—	—	
眼科	午前(10時まで)		松本	廣瀬	松本	廣瀬	廣瀬	893-3172 ※3才児健診は予約制 ※受付時間は10:00まで
			藤田(幸)	松本	藤田(幸)/若山	松本	松本	
			若山	藤田(幸)	—	藤田(幸)	藤田(幸)	
	午後(予約制)		(手術/予約外来)	(手術)	(手術/予約外来)	(手術/予約検査)	(手術/予約外来)	
耳鼻咽喉科	午前(10時30分まで)		予約制	栗原	派遣医	栗原	栗原	893-3174 ※午前の受付時間は10:30まで
				小崎		小崎	小崎	
				吉村		—	吉村	
	午後		—	栗原	—	小崎	—	
				吉村		吉村		

※都合により代診・休診となる場合がございますので、事前にご確認願います。※各科の午後の(手術)(検査)(乳児健診・予防接種)は、診療時間の調整が必要ですので電話で確認してください。

JCHO札幌北辰病院広報誌「ポラリス」
発行責任者　髙橋　昌宏
発　　行　〒004-8618 札幌市厚別区厚別中央2条6丁目2番1号 JCHO札幌北辰病院
編　　集　広報部会 【事務局】患者総合サポートセンター　TEL.011-893-3000

病院の最新情報は

JCHO札幌北辰病院ホームページ
ジェイコー札幌北辰病院 検索
hokushin.jcho.go.jp

Facebookはじめました https://www.facebook.com/jcho.sapporo.hokushin